

フルサポート[®] 箱粒剤

水稲育苗箱専用殺虫殺菌剤

いもち病、紋枯病、稲害虫をまとめて防除。

水稲で発生するさまざまな病害虫を、1回の育苗箱処理で予防的に防除でき省力化に貢献します。優れた残効性をもつ有効成分の混合剤なので、定植後も効果が長く持続します。



幅広い病害虫を、まとめて予防。
箱処理1回で、フルにサポート。

フルサポート[®] 箱粒剤

水稲育苗箱専用殺虫殺菌剤

- 登録番号：第21411号
- 有効成分：イミダクロプリド…2.0% スピノサド…0.75%
チフルザミド…3.0% トリシクラゾール…4.0%
- 性 状：類白色細粒
- 包 装：1kg×12

殺虫剤分類	4A, 5
殺菌剤分類	7, 16.1

フルサポート[®]はクミアイ化学工業株式会社の登録商標

●特長

1 水稲で発生する主要病害虫を育苗箱への処理だけで予防的に防除することができ省力化に役立ちます。

2 それぞれの対象病害虫に優れた残効性を有する成分が配合されているため、田植え後も長期間にわたり優れた効果が持続します。

有効成分	製品名	効果のある病害虫の種類
トリシクラゾール	ビーム [™]	いもち病
チフルザミド	グレートム [®]	紋枯病
イミダクロプリド	アドマイヤー [®]	ウンカ類、ツマグロヨコバイ、イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ
スピノサド [※]	スピノエース [™]	ニカメイチュウ、コブノメイガ、イネツトムシ、フタオビコヤガ

※有効成分のスピノサドは、有機JAS規格の基準に合致する資材として追加されていますので、有機栽培に使用することができますが、スピノサドを含む複数の有効成分を持った製品は、有機農産物には使用できません。しかし、特別栽培農産物の使用回数にカウントされない農業に定められている場合が多いので、地方自治体など関係機関にご確認のうえご使用ください。

TMが付記された表示は、コルテバ・アグリサイエンスならびにその関連会社商標です。
アドマイヤー[®]はドイツ・バイエル社あるいはバイエル クロップサイエンスの登録商標です。
グレートム[®]は日産化学株式会社の登録商標です。

●適用病害虫と使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	使用回数	使用方法
稲 (育苗箱)	いもち病 紋枯病 ウンカ類 ツマグロヨコバイ ニカメイチュウ コブノメイガ イネツトムシ フタオビコヤガ イネドロオイムシ イネミズゾウムシ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5ℓ) 1箱当り50g	移植2日前～当日	本剤 1回 ・イミダクロプリド 3回以内 (移植時までの処理は1回以内、 本田での散布は2回以内) ・スピノサド 1回 ・チフルザミド 3回以内 (移植時までの処理は1回以内、 本田では2回以内) ・トリシクラゾール 4回以内 (育苗箱への処理は1回以内、 本田では3回以内)	育苗箱の上から 均一に散布する
		高密度には種する 場合は1kg/10a (育苗箱(30×60×3cm、 使用土壌約5ℓ) 1箱当り50～100g)			

⚠ 使用上の注意事項

- 本剤の所定量をそのまま手、または散粒機で育苗箱中の苗の上から均一に散布してください。なお、葉に付着した薬剤は軽く払い落としてください。
- 育苗箱の土壌表面が乾燥していて苗を田植機に載せる際、薬剤が落下するおそれがある場合は散布後葉に付着した薬剤を払い落としその後軽く灌水してください。
- 育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5ℓ)1箱当りに乾粕として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整してください。
- 軟弱徒長苗、老化苗などでは薬害を生じる恐れがあるので使用をさけてください。
- 稲苗葉が濡れていると薬害を生じやすいので、散布直前の灌水はしないでください。
- 本剤の処理により、時に葉の黄化や葉先枯れなどの薬害を生じることもあるので、所定の使用量、使用時期、使用方法を厳守してください。
- 処理苗を移植する本田の整地が不均整な場合は、薬害を生じやすいので代掻きは丁寧に行ない、移植後田面が露出したりしないように注意してください。移植後は直ちに入水し、水深2～3cm程度に保ってください。極端な浅水や深水は薬害の原因となるのでさけてください。

- 深植では薬害を生じやすいので深植にならないように注意してください。
- 移植後、低温が続く苗の活着遅延が予測される場合、あるいは移植後極端な高温(30℃以上)が続くと予測される場合は薬害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。
- 本田が砂質土壌の水田や漏水田、未熟堆肥多用田の場合は使用をさけてください。
- 本剤の使用にあたっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

⚠ 安全使用上の注意事項

- 誤食などのないように注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に体に異常を感じた場合には、直ちに医師の手当を受けてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 作業の際には農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。また粉末を吸い込んだりしないように注意し、作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- かぶれやすい体質の人は、取り扱いに十分注意してください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●空袋は圃場等に放置せず、適切に処理してください。 ●防除日誌を記載しましょう。

製造

コルテバ・ジャパン株式会社

〒100-6110 東京都千代田区永田町2丁目11番1号
山王パークタワー
<https://www.corteva.jp/>



取扱

本資料は2022年11月現在の知見に基づき、作成されています。